

◆ 工場体験実習(大衡組立工程)、10月19日～11月13日

10月から始まった工場体験実習も後半に差し掛かりました。ヤリスクロスの立ち上がり、生産タクトの変更、東富士工場からの生産車両の移管等、多くの変化点がある中、学園の中では経験することのできない多くのことを「現地現物」で学ばせていただきました。学園生全員、世話役のTLの方々のめんどう見のおかげでケガ無く無事に実習を終えることができました。



工務部、組立部、各関係者の方々、特に学園生に直接携わっていただいた職制、世話人の方々には忙しい中、しっかりとめんどうを見て頂きありがとうございました。

◆ 機械加工実習(1班16～19日、2班 24～27日)

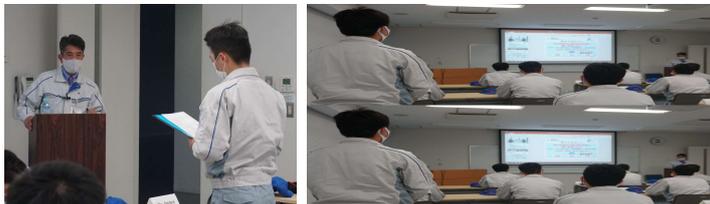
東北職能大にて機械加工実習(旋盤2日、フライス盤2日)を行いました。



この特別実習は東北職能大の協力により実現することができました。

◆ 23日(月) 梅原領域長講話

講話はプロジェクトFの活動内容だけでなく、自動車業界の動向から始まり、トヨタやTMEJが目指すもの、現在の取り組みなど「トヨタグループ」の一員としてどう行動を変えていくべきかを気づかせて頂ける内容でした。



学園生一人一人の質問に「学園生目録」でとても分かりやすくお話をさせていただきました。

◆ 15日(日) 冬道講習(富谷自動車学校)

富谷自動車学校で行われた、総務部主催の冬道講習会に参加しました。



年明けから始まる自動車通勤に備えて、冬道の怖さを学び、実際に乗車体験をしてきました。

◆ マイコン制御実習(1班24～27日、2班 16～19日)

温度センサで気温を測定し液晶画面に表示をさせたり、LEDで警告表示をさせるなど、工場で行われている「状態監視」の基礎となる、電子回路の組み方、マイコンのプログラミングを学びました。



自分で電子回路を組み立て、マイコンにプログラムを書き込んで確認していきます。